みよし市

避難行動要支援者の支援

人口 60,482人 高齢化率 16.7%(平成 28 年 3 月 31 日現在) **避難行動要支援者総数 894人**(平成 28 年 3 月 3 1 日現在)

災害が発生したときに自分の力や家族の介助だけでは避難することが難しい方(避難行動要支援者といいます。)の名簿を整備し、いざというときに地域の皆さんの力によって迅速に避難の支援を行える仕組みづくりに努めています。

事業開始年月:平成27年4月 平成27年度事業費:0円

<事業内容>

- 市は、避難行動要支援者支援計画と避難支援マニュアルを作成。
- 市は、避難行動要支援者名簿作成後、名簿情報の外部提供について要支援者の同意 を取り、同意を得た者の名簿情報を避難支援等関係者に提供。
- 自主防災会が中心となり、避難行動要支援者の個別計画を作成。

<効果、反応、波及効果など>

・多くの自治体で自主防災会が全く機能していないという問題を抱える中で、個別計画の作成を自主防災会の役割としたことで反発もあったが、取組を進める中で、自主防災会に期待される地域での災害対策が前進した。

<今後の取組予定>

• 防災部局と連携し、防災訓練等で実際に要支援者を避難させる訓練を実施したいと考えている。

<事業の意図>

・災害時の要配慮者の支援と地域防災力の強化